

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2021. 3. 25
第1970 回例会



会長 小泉浩一 会長エクト 佐藤邦裕 幹事 内山庄栄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12

4 月は母子の健康月間です

会長挨拶 小泉浩一 会長



皆様、こんにちは。年度末のお忙しい中を例会に参加頂きありがとうございます。新型コロナウイルス感染症防止のためにしばらく例会を休会しておりましたが、通常の例会を開催できるようになった矢先に4名の会員の方が転勤もしくは退職により退会されることになりました。山田耕一さん、山田泰雄さん、八幡康さん、そして長島達也さんです。今日が最後の例会ということで大変名残惜しいですが、歌手千昌夫の「星影のワルツ」の歌詞に「別れることはつらいけど、仕方がないんだ君のため」と唄われているように、新たな門出を祝ってあげなければなりません。退会される4名の皆様、これから訪れる新しい職場や生活環境におかれましてもご健勝であられましようお祈り申し上げます。

さて、東京五輪もあと4か月となり、今日3月25日(木)に福島県檜葉町のサッカー施設「Jビレッジ」から聖火リレーがスタートされました。

ゴールは7月23日(金)、東京新国立競技場の開会式です。新型コロナウイルスの影響で外国客を入れないさびしい開催となりそうですが、感染症が蔓延してしまえば五輪の開会すら危ぶまれます。東京五輪2020が無事開催できるよう国民として感染防止に努めていきたいと思っております。

本日もどうぞよろしく願いいたします。



今週の会場の花
“赤いガーベラ”
花言葉：神秘

例会報告

開会点鐘 小泉浩一 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

本日はいらっしやいません。

出席報告 佐藤泰子 SAA

会員数	出席数	出席率
39	27	75.0%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席1名)	9	100.0%

本日の食事メニュー：持ち帰り弁当

にこにこBOX 報告 佐藤泰子 SAA

目標 1,507,000 円
トータル 1,242,500 円

ポール・ハリス・フェロー認証

八幡康会員は、ロータリー財団の年次寄付額が\$1000に達し、ポール・ハリス・フェローとして認証されました。



退会挨拶



山田耕一さん

皆さん、大変お世話になりありがとうございました。短い間でしたが親しくさせていただき、自分の仕事をするうえでも大きな力と

なりました。力不足でお役に立てず申し訳なかったと思っています。4月から茨城キリスト教学園の理事長が会員となります。大学、中高生を含め学園にとってロータリークラブのご支援は大きな力となっていると思いますので、引き続きよろしく願いいたします。



山田泰雄さん

入会する前に観桜会があり、何も分からず皆さんにお酌をした覚えがあります。その後、皆さんに温かく迎えていただき何とか3年間やって来られました。私は大みかの地をとっても好きになりました。特にコロナ禍の一年間、風神山から続く山を歩かせていただきました。一番の長距離は小木津から風神山間で、10時間半ほどかかりました。お陰で趣味が一つ増えました。私の後任は、現在、三菱パワー(株)に勤務し、日立 RC に所属しています。4月から日立港 RC に移籍してきますのでよろしく願いいたします。

3年間大変お世話になりました。



八幡康さん

2015年10月に西田さんが旅行先で急逝され、その後を引き継ぐかたちで2016年1月から約5年間お世話になりました。とても胸を張れる出席率ではありませんでしたが、皆さんとの交流を通じて勉強させていただいたと思っています。

2018-19年度会報雑誌委員会の委員長を拝命し、委員の方々のご協力をいただいて一年間会報を発行したこと、それから自分にしか書けないような編集後記を書こうと思い、自分なりに一生懸命書いたこと、亡くなった鈴木道明さんのリクエストでクリスマス会に弾き語りをしたことなどがよい思い出です。この先、少し勉強をした後、何らかの社会貢献活動がしたいと思っています。日立港 RC のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念しまして退会の挨拶とさせていただきます。



長島達也さん

今週の月曜日に辞令が発表され、足利銀行に戻ることとなりました。転勤先は、明日、足利銀行に行き辞令を受け取って分かりますので、ご報告させていただきます。私は元々足利銀行に勤務していましたが、人事交流で、縁あってこちら

らの常陽銀行久慈浜支店に赴任してきました。後任は平元という支店長が参ります。ちょうど1年半、日立港 RC に入会させていただきました。短い期間でしたがお世話になりました。私はロータリー活動が初めてで、かつ初めての日立の地で、皆さんから温かく迎えていただいたことに感謝しております。ありがとうございました。

幹事報告

内山庄栄 幹事

【受信書簡・メール】

- ・東海那珂 RC 事務所・例会会場変更の連絡
- ・第2820地区財団ニュース3月号
- ・茨城県北 RAC 4月例会案内

委員会報告

【佐藤邦裕会長エレクト】

2021-22年度役員、理事、委員長につきまして、就任を依頼しますのでご協力をお願いいたします。

【古川英希ゴルフ幹事】

4月1日(木)開催予定の観桜会親睦ゴルフコンペに参加希望の方は、私か事務局まで連絡願います。

本日のプログラム

私と RC

平田伸一 さん

『4年間を振り返る』



私が当クラブに入会させていただき今年で4年目となります。これまでの活動内容を反省を含め振り返りたいと思います。

入会は2017年7月でした、ロータリーに関しては全く無知でしたが、同じ時期に6名の方が入会されたこともあり、大変心強かった事を記憶しています。最初の1年は何もわからず会員として何も役に立つことができませんでした。例会を主とした会合に参加することで会員の皆さんと親睦を深めることができました。

2年目は親睦活動委員長を拝命し、何かと懇親会の場で進行役を努めさせていただくなかで会員間の親睦を深めることに少しは貢献できたと同時に、私個人としてもクラブの一員として馴染んだ1年であったと思います。何かと大変でしたが、その分充実した1年であったと思います。

3年目は、SAA を拝命しました。「SAA Sergeant

At Arms)」の語源とロータリーにおける役目を知る機会となりました。また、この年はIMにて我がクラブのロータリーデーを紹介する発表をさせていただきました。

そして、4年目となった今年度は社会奉仕委員長を拝命しましたが、コロナ禍で数々のイベントが中止となり、活動の機会が制限されるなかで、太田会員の発案と会員の協力により「マスク寄付」活動ができました。あらためて、皆様のご協力に感謝いたします。

以上、私が当クラブに入会してからの経緯を簡単に振り返りましたが、入会して4年間大変充実したロータリー活動を送ってきました。これからも、当クラブのロータリー活動に貢献できるように「楽しいロータリー」を第一に考え活動していきたいと思えます。

会員卓話

八幡 康 さん

『「情けは人の為ならず」

～昭和61年(1986年)3月23日(日)

一夜の出来事～』



皆さん、こんにちは。私の思い出に残る3月の出来事の中から、「奉仕の精神」に通じるかもしれないエピソードをお話します。

今を遡ること35年前に私が遭遇した出来事、きっと一生忘れないだろうと思える出来事です。

◆ 昭和61年という年

中身に入る前に、昭和61年という年を振り返ってみます。日本国内では「日本初の女性党首・社会党土井たか子委員長誕生」「国鉄分割・民営化関連8法案が国会で可決成立」、流行語には「新人類」など、「写ルンです」発売、男女雇用機会均等法施行。一番売れた曲は石井明美「CHA-CHA-CHA」、レコード大賞は中森明菜「DESIRE」でした。世界では「ソ連チェルノブイリ原発で爆発事故」など。

◆ 登場人物

26歳の私、勤務先は㈱日立製作所東海工場。交際中の同僚、福田さん、4歳下の妹が仙台市の東北福祉大の卒業式を迎えていました。札幌市在住の母、そして、まだ正体を明かせない2人の方です。妹の卒業式のために、札幌の母が仙台までやって来るというので、4人で集まろうという話になりました。

◆ 勝田市から仙台市へ

3/22(土)に勝田から仙台まで移動し、母、妹と合流、お祝いの食事会をやり、翌日の午後には勝田に戻るスケジュールでした。当時、常磐道の北端は日立北ICでしたので、国道6号約240キロを往復するルート。車は、前の年に買った中古のフォルクスワーゲン・ゴルフ。福田さんを助手席に乗せ、一路仙台をめざしました。

土曜日に予定通り4人で食事をして、日曜日のお昼頃に母、妹と別れ、私たち2人は茨城に戻るべく出発しました。ここまでは、まあ、何ということもない話です。このあと、私たちは、季節はずれの雪、それは私が敬愛する伊勢正三が作った「なごり雪」どころじゃない、とんでもないドカ雪に出くわすこととなります。

◆ 生涯最悪の立往生

確か、母たちと別れた日曜日のお昼の時点で、白いものがチラチラしていました。国道6号を南下するにつれて、雪がどんどんその量を増しました。水気を含んだ重たい雪でした。そのうち、渋滞が始まって、すごく嫌な感じがしたので、ガソリンスタンドに寄り、満タンに給油して、金属のチェーンを巻きました。雪はさらに降り続き、渋滞は次第にひどくなり、終いには全く動かなくなりました。停電が起き、街灯も信号機のランプも消え、車のヘッドライトだけが頼りになりました。1本の車線に車が重なり合う状態でした。30分くらい全く動かず、動いたと思ったらせいぜい2~3mくらい前進とか、正に立ち往生。もちろん上下線ともに麻痺していましたが、対向車線のトラック運転手に「この先はどうなっていますか？」と聞けば、「あーダメダメ。途中でタンクローリーが横転して道を塞いでる」とか。そうこうしているうちにも、雪は降り続き、私は恐怖に近い心細さを感じていました。

◆ 見知らぬ女性との出会い

それが、どの辺りだったか、何時頃だったか覚えていないのですが、ある場所で止まっている時に、私の車のフロントガラスを突然、バンバンとたたく人がいます。ビックリして窓を開けてみると、それは女性でした。長靴に普段着の中高年の方。聞けば、いわきまで帰るのだけれども、自分ではもう車を制御することができないので、乗せてもらえないかとのこと。大雪の中の強引な「ヒッチハイク」です。私は「私たちは茨城の勝田まで帰るのですが、こんな状態ですから、どこまで行けるか分かりません。

それでもいいですか？」と聞くと、「それでもいい」とおっしゃるので、後部座席に乗ってもらいました。車内でどんな会話をしたか、記憶にありませんが、その人はまあ、普通のオバサンでした。

◆ 大渋滞からの脱出

メインの道路が完全に麻痺していたので、ロードマップを頼りに（カーナビの普及は90年代以降ですので、当然ありません）横道へ逸れるのですが、考えることは皆同じで、そこも大渋滞。車内のお菓子類を分け合って空腹をしのぎながら、亀の歩みを続け、女性をどうにかいわき市のご自宅の近くまで送り届けた頃には、空は白々と夜明けに近づいていました。別れ際に女性から請われて、自分の名刺を差し上げたのだと思います。

◆ 月曜の朝、遅参出勤

さあ、もう月曜日の朝です。いわき市から勝田まで走り、東海工場に着いた時は、始業の8時を過ぎておりました。まだ結婚前の二人でしたので、いささかバツが悪かったのを覚えております。仙台から勝田まで、およそ20時間かかってしまったこととなります。

◆ 見知らぬ男性からの電話

その日の工作中、私宛に外線電話がありました。出ると、男性の声で「この度は、家内を助けて頂きまして、本当に有難うございました」と御礼を言われました。電話の主は、常磐興産株式会社取締役社長の鈴木正夫さんでした。私の車をヒッチハイクしたのは、社長夫人だったのです。

◆ “ハワイ”への招待券

数日後、鈴木社長から封書が届きました。丁寧なお礼状と常磐ハワイアンセンターおよびホテルのペア招待券が同封されており、「ご利用の際は、事前にご連絡ください」とありました。

◆ 常磐ハワイアンセンター（現スパリゾートハワイアンズ）の歴史

ここで、本題からは逸れますが、「常磐ハワイアンセンター」、今の「スパリゾートハワイアンズ」の歴史をご紹介します。前身は炭鉱会社です。明治の頃、浅野財閥や渋沢栄一らがつくった磐城炭礦と、大倉財閥がつくった入山採炭は、国の指導で戦時中に合併します。従業員は約16,000人、家族も併せると約55,000人と

いう規模でした。終戦後、「傾斜生産方式」と呼ばれる経済政策、すなわち、鉄鋼、石炭に資金や資材を重点的に投入する政策がとられ、石炭が基幹エネルギーとなり、朝鮮戦争特需もあって、「黒いダイヤ」と呼ばれるほど石炭産業が活況を呈します。ところが、昭和30年代に入ると、エネルギーの主体が石油にシフトしていきます。北海道から九州まで広範囲にあった炭鉱は、その役目を終えていきます。常磐炭礦も例外ではなく、かつては隆盛を極めた炭鉱を閉じたあとのことを考える時が訪れました。

◆ 生みの親・中村豊氏

中村豊という方は、S42年（1967年）からS55年（1980年）まで13年間にわたり常磐興産の社長だった方ですが、この方が「常磐ハワイアンセンター」の生みの親です。炭鉱の危機を迎えて、副社長時代の中村さんは、雇用の確保のため、35社にもおよぶ分社をして従業員を移籍させしのぎましたが、限界がありました。

中村さんの頭には、考え方を変えるしかない、異業種への転換だと。S39年という年に、東京オリンピック、新幹線の開通、海外旅行の自由化（観光目的でのパスポート発行）が起きます。

まだ、レジャーという言葉も無かった頃ですが、中村さんは「これからの日本は娯楽を楽しむ環境になっていくのではないかと考えました。海外視察の帰りに立ち寄ったハワイで、温暖な気候→うちには温泉があったなど。地下から湧き出る高温の温泉が「灼熱の常磐炭鉱」と言われるほど、非常に劣悪な労働条件になっていたのです。そして、ポリネシアンダンスの太鼓のリズムは村の鎮守の太鼓に似ている。日本人のDNAにも合うはず→日本にハワイをつくらう！となり、帰国すると、自ら大学ノート5冊分の企画書を書いたのです。

◆ 620人の配置転換とフラガール1期生

センターを立ち上げるにあたり、620人の社員を配置転換しました。開業の1年前にはフラダンスの学校もつくり、先生も呼んできました。

ダンサーたちは、従業員の娘さんを勧誘。肌の露出も多いので抵抗感もありましたが、「親父が転勤してもいいのか」とか半分脅して集めたそう。1期生は18人集めたそうですが、そこには中村さんの人望も・・・。「中村さんならば、うちの娘をこの炭鉱の、いわきの活性化に生かしてくれる。中村さんだから、信頼してお預けします」と、そんな風にして初期のフラガールが揃ったのでした。

◆ 「常磐ハワイアンセンター」 営業開始

S41 年 (1966 年) 1 月 16 日(日)、常磐ハワイアンセンター営業開始。入場料は 400 円。「1,000 円持ってハワイに行こう！」がキャッチフレーズでした。

◆ いわき湯本温泉との共存共栄

すぐ近くに「いわき湯本温泉」があります。オープン前には、旅館側から「大手資本のエゴではないか。我々が細々と東京のほうからお客さん引っ張って営業しているのに、一気に 1,000 名のホテルをつくるとは何事だと。我々のお客さんを取ってしまうのか」というような話がありました。中村さんは一軒ずつ、30 軒全部歩いて、「いわき湯本温泉には、今 10 万人来ている。これをまず 50 万人、100 万人にしよう。母数をふやそうと。母数を増やしたところで、それからみんなで競争しよう」と説明しました。お土産品も、従業員が着るアロハシャツも、地元で調達したそうです。オープンと同時にホテルが満室で 1 年間予約がとれない状況になり、国鉄水戸鉄道管理局からもホテル増設の要望がありました。大至急ホテルをつくろうという社内の意見に対して、中村さんは首を縦に振らなかった。湯本町の旅館が改築、新築、増築、すべて一通り終わったところで、そろそろいいだろうと言ってゴーサインを出して、それも 600 名のホテルを新築しようとしたのに、まだだめと言って、300 名分の増設をしたのだそうです。そうした「共存共栄」の形は、現在にも受け継がれています。「いわき湯本温泉旅館協同組合」のホームページには、「和」と「フラ」のおもてなし、とか「フラ女将」が登場します。

◆ 開業から 41 年後に入場者数最高を更新

1990 年に「スパリゾートハワイアンズ」に名称変更。2006 年、映画「フラガール」公開。映画のヒットもあって翌 2007 年の入場者が 161 万人と、開業から 41 年後に記録を更新しました。

◆ 東日本大震災と「全国きずなキャラバン」

しかし、2011 年の東日本大震災により長期休業となり、その間、ダンシングチームが「全国きずなキャラバン」に出発。26 都府県に韓国ソウルを加え、125 カ所、247 回の公演をこなします。そして、震災翌年 2 月 8 日に全館営業再開。大きな苦難に遭いながらも、常に新しい事に取り組み、開業から 55 年が経過する今も立派

に運営されている。そこが凄いと私は思います。

◆ 常磐の DNA

かつて中村さんに仕えた坂本さんによれば、そこには「常磐の DNA」が受け継がれているといいます。ひとつは「一山一家」。炭鉱での仕事は一步間違えば命を落とす危険と隣り合わせ。普段はけんかする関係でも、一步坑内に入れば、皆で協力し合うということ。もうひとつは「手づくり」。他を頼らずに基本的に自分達でなんとかするということだそうです。

◆ 日本のテーマパークのさきがけ

日本のテーマパークの中では老舗です。「一山一家」や「手づくり」といった、簡単には真似できない企業文化がここを支えているのかもしれない。今また、コロナ禍で苦難の中にあると思われませんが、ぜひ乗り越えてほしいと思います。

◆ “ハワイ”での大歓迎

本題に戻ります。招待券を頂いた私は、事前に先方に連絡し、生まれて初めて常磐ハワイアンセンターを訪れました。玄関には、黒い板に白文字で「歓迎 日立製作所 八幡様」とあり、案内された部屋は、広々としたスイートルーム。夕食は、別室に二人用の席が用意されており、テーブルの上には、食べきれないほどの御馳走が。翌朝、「お世話になりました」と言って帰ろうとすると、「お土産」まで頂きました。

◆ あれから 35 年

助手席の福田さんとは、その翌年に結婚し、新婚旅行で本物のハワイに行きました。先日、34 回目の結婚記念日を迎え、クラブから頂いたお花と共に祝いました。

◆ 最後に

私を常磐ハワイアンセンターに招待して下さった、鈴木社長の経歴をご紹介して終わりにします。鈴木さんは大正 11 年生まれ、終戦時は、陸軍士官学校生でした。その後、東京大学を卒業され、常磐炭礦に入社。常磐ハワイアンセンターをつくった中村社長の後任として昭和 55 年から平成 2 年までの 10 年間、社長をされました。その間に、私が奥様と雪の中で出会った訳です。社長退任の 4 年後、平成 6 年に 72 歳でお亡くなりになったとのこと。

人には親切にするものですね・・・これが今日の話の結論です。ご清聴、ありがとうございます

ました。
参考文献：『「東北のハワイ」は、なぜV字回復したのか スパリゾートハワイアンズの奇跡』
清水一利著

閉会点鐘 小泉浩一 会長

国際ロータリーニュース

【2021-22 年度 テーマ発表】

カルカッタ・マハナガル・ロータリー クラブ (インド、西ベンガル州) に所属する 2021-22 年度 RI 会長シェカール・メータ氏は、ロータリー国際協議会中の 2 月 1 日、次期地区ガバナーに向けて 2021-22 年度の会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (Serve to Change Lives)」を発表しました。

併せて、2021-22 年度のロータリー財団の 3 つの優先事項も発表されました。

- ポリオ根絶
- 2025 年までに恒久基金を 20 億 2500 万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす (包括的なファンドレイジング目標は 4 億 1000 万ドル)
- ロータリーの補助金によってもたされる測定可能なインパクトを高める

シェカール・メータ会長エレクトは、「奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになる」、「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、奉仕プロジェクトへの積極的な参加を会員に呼びかけています。

RI 日本事務局財団 NEWS3 月号より抜粋

その他のお知らせ・連絡事項

今後のスケジュールのご案内

- 4 月 8 日(木)例会 **取りやめ**
「新型コロナウイルス感染予防のため」
- 4 月 15 日(木)例会 **取りやめ**
「新型コロナウイルス感染予防のため」
- 4 月 22 日(木)例会 **取りやめ**
「新型コロナウイルス感染予防のため」
- 4 月 29 日(祝木)休会 昭和の日
- 5 月 6 日(木)休会 こどもの日の週

編集後記

◆例会が再開されて 2 回目になりました。3 月の人事異動により当クラブの会員においても 4 人の退会が明らかになりました。顔なじみになった方々と会えなくなるのは寂しいものですが、新しい環境でもご活躍されることを願っております。また新しく入会される方々の当クラブでの活躍についても期待しております。◆話は変わりますが、先週末の新型コロナウイルスの感染者の新規発生数が再び増加傾向にあり最多数を更新した都道府県もあります。緊急事態宣言が解除になり飲食店の時短営業が解除されて、外出する機会も増えていきます。しかし、根本的な対策であるワクチン接種は延々として進まない状況に変化はありません。感染予防の為に、各自が今後も継続的に対策を講じて行きましょう。

◆先週までに各学校等において卒業式が無事に執り行われたようです。私の子供の中学校でも卒業生と父兄一名が体育館での式典に出席し、在校生は各自の教室でテレビ中継でのリモートでの参加になったそうです。◆今年は春の訪れが例年よりも早く、梅の花の季節はすでに過ぎ去り、桜の花の季節も開花宣言が例年よりも約 2 週間早くなっています。日立市でも今週には満開になることでしょう。三密を避けつつお花見を楽しみたいものです。◆私は花粉症なのでこの暖かさで花粉の飛散が 1 日でも早く収束されることを期待しつつ、新年度に向けての準備を行っていかうと思っています。(す)

日立平和通り



発行：日立港ロータリークラブ (翌例会日)
編集：会報・雑誌委員会
鈴木崇久 松橋好徳 糸賀正俊
山口憲生 中野紀子 (事務局)
URL : <http://hitachi-ko-rc.blue.coocan.jp>
E-mail : hitachi-ko-rc@nifty.com